

もやい 30年度 第19回定例会 議事録

日 時 : 1月10日(木) 13:00~15:00

場 所 : 市民活動支援センター 会議室

出席者 : 田中、大福、石見、添田、廣川、久保田、(欠 植村、諸星、浅野、平井、石田、)

【1】社協・市役所との情報交換について

(1) 社協・井出課長・小峯さんとの下記について情報交換した

- ・運転者講習資格取得と今後の活動
- ・生活支援活動登録団体への働きかけ
- ・社協だより(広報紙)への案内掲載
- ・助成金のある時・無い時の活動内容について
- ・WAM 第2回勉強会について

(2) 高齢者福祉・辻野主査、森山さんと下記について情報交換した

- ・運転者講習資格取得と今後の活動
- ・WAM 第2回勉強会について

【2】WAM 第2回勉強会の開催について

30年度第2層協議体の運営について、服部先生にその考え方などを電話で確認した
開催の趣旨などしっかり確認することを要請された

八王子市、社協、包括などへも働きかけることとした

① 日時 : 31年1月24日(木) 15:00~17:00

② 場所 : 労政会館(第4会議室)

③ テーマ : 第2層協議体の運営、総合事業Dと地域での運営、今後の国の予定など
(このテーマについては再度確認が必要)

【3】2019年度の助成金申請について

(1) トヨタ・モビリティ活動資金助成申請について (<http://min-mobi.jp/>)

* 事業のポイント

人生100年時代への対応した高齢者の生涯現役の実現に向けた活動を目指す。

また生活面でも多少の収入を得られる有償ボランティア推進を意識した活動とし、継続的に活動できる環境を整備する。(雇用創出の活動)

- ① 専用の事務所を借りて運営
- ② 車を購入して自前の運用
 - ・1年目は1台購入しテスト運行を行う
 - ・2年目は本格的に運用
- ③ 有償ボランティアでの運用による雇用創出
- ④ 専任スタッフによる運営
- ⑤ 八王子市・八王子市社協との連携

(2)WAM 助成モデル事業（説明会:1月11日(金) 虎ノ門ツインビル西棟 B1F 大会議室)

①これまでの活動で得られたノウハウをもとに、助成先団体が関係機関とビジョンや目標を共有し、継続的・相互的な連携体制を通じて継続的な活動

②助成期間 2～3年

③助成金額 3年合計で3,000万円迄

(注)人件費の助成率は50%で、自己負担分 約150万円を確保する必要がある

(2)その他

①もやいの2019年の運営について

<次回定例会>

日時: 平成31年1月24(木) 13:00～15:00

場所: 市民活動支援センター 会議室

以上

~~~~~

### 【4】WAM 第2回勉強会(服部研究会)の開催について

(1)討論テーマ

- ・生活支援登録団体における総合事業「サービスB+D」の可能性について
- ・移動・送迎支援の必要性とその可能な方法
- ・いきいきサロン、シニアクラブでの送迎支援の必要性

(2)スケジュール

話し合いの考え方の統一の為、それぞれの考えを聞く

- ①服部:サービスB+Dの先進事例と八王子での可能性
- ②八王子市としての共生社会と送迎支援の考え方
- ③社協の送迎支援等の計画
- ④もやいとしての計画
- ⑤活動団体の考え方

(3)進め方

今後の移動・送迎支援と生活支援を組み合わせた活動と、継続のために何が必要かを話し合う

(4)参加者予定者 (15～20人)

- ①服部、辻野、林、三ツ木、叶、小池
- ②社協:井出、小峯、田中、町自連(前野)
- ③活動団体:絹一(野浦)、きよぴー(片貝)、みつ台(依田)、長寿社会(上田)、ティタイム(浅川)
- ④包括(堀間、斎藤)、センター元気(伊藤)、シルバー人材(榎本)
- ⑤伊藤みどり、島津、数井、石井(国交省)、首都大(和気、和田)、日本女子大(黒岩)
- ⑥生活者ネット、公明党、民生委員(久永)
- ⑦主催者:もやい:7人、協議会、(3人)